



2009年11月27日

各位

土木・建築用薬剤の新製品発売について

第一工業製薬株式会社

第一建工株式会社(本社:京都市、社長:畠山正紀、第一工業製薬グループ)、五洋建設株式会社(本社:東京都文京区 社長:村重芳雄)、株式会社カテックス(本社:名古屋市中区 社長:加藤巳干彦)はこのたび、土木・建築用薬剤に新製品**クラテキュア**を追加し、製造・販売を開始いたしました。

今回の新製品である**クラテキュア**は、打設したコンクリート表面に吹き付けるだけで養生効果を高めるコンクリート被膜養生剤です。

クラテキュアは、初期養生時におけるコンクリートの保湿効果を高め、セメントの水和反応が最適条件下で進行しますので、良好な養生効果が得られます。

初期材齢時における水分蒸発が抑制されるので、急激な乾燥収縮によるひび割れを防止します。一般的なコンクリートに対する塗布量の目安は、150g/m²です。

クラテキュアは、白色粘稠で、荷姿は缶入り17kg 詰です

当社は、機能性に優れた土木・建築用薬剤を製造・販売しています。新機能をもった**クラテキュア**を投入して、今後の市場拡大を目指します。

以上

・本件についてのお問い合わせ先
第一工業製薬株式会社
広報IR室 TEL.075-323-5951

ご参考

- 養生とは

打ち込んだコンクリートを外部の著しい温度条件や外力から保護すること。

- 標準養生とは

コンクリートやモルタルの圧縮強度を調べるテストピースの養生方法の一種。温度約 20℃の水中や湿度 100%の空气中で養生すること。

- 初期養生とは

コンクリートが硬化するまで行う養生のこと。主に水分の蒸発を防いだり、雨や風をさえぎったり、直射日光を避けたりする方法がある。

- 後期養生とは

土木. コンクリート打ち込後の初期養生に引き続き、養生が必要な期間のこと。

*小型の2次製品などは下記の養生を行なう場合がある。

(加熱養生:コンクリートの硬化促進のため、外部からコンクリートを加熱する養生方法。蒸気養生、温水養生、温風養生、オートクレーブ養生などの養生方法がある)

- オートクレーブ養生とは

高温高压養生。高温高压の釜の中にコンクリートを入れる促進養生。「高压蒸気養生」ともいう。

- 覆工コンクリートとは

トンネルに作用する土圧、水圧などに対抗して、トンネルとしての機能空間を維持するために、掘削した地山の内側に所定の厚さで施工されるコンクリート。

- コントラファンとは

トンネル工事などで用いられるコントラファンは風管というダクトをファンの吐出側に取り付けて、切羽と呼ばれる掘削場所まで新鮮な空気を送気する使用法。現在では一般的。

- カルバートボックスとは

断面がボックス形で内部空間をいろいろな目的に利用する鉄筋コンクリート地下構造物。

外部からの土圧、水圧、荷重に耐え、内部空間は通路、水路、共同溝などに利用される。

- 床スラブとは

土木用語で材木の平板や石板のことをいい、マンションの場合では、鉄筋コンクリートの床板のこと。

- 材齢とは

コンクリートまたはモルタルを打設してからの経過日数。一般に材齢 28 日がコンクリート強度の基準。